



あざみ野だより

横浜市立あざみ野中学校
発行責任者 校長 我妻 智之



『目標がその日その日を支配する』

校長 我妻 智之

十里の旅の第一歩
百里の旅の第一歩
同じ一歩でも覚悟がちがう。
三笠山にのぼる第一歩
富士山にのぼる第一歩
同じ一歩でも覚悟がちがう
どこまで行くつもりか
どこまで登るつもりか
目標がその日その日を支配する

左の詩は、大正から昭和にかけて活躍した社会教育家、後藤静香（ごとう せいこう）氏の『第一歩』です。

この詩の最後にある「目標がその日その日を支配する」という言葉は、先日亡くなられた元横浜高校野球部監督の渡辺元智さんが、ミーティングなどでよく話されていたフレーズだそうです。

みなさんも、何かに取り組むときに目標を設定すると思います。ゴールと言い換えてもよいでしょう。ただ何となく日々を過ごすのではなく、「自分がどうなりたいのか」「何ができるようになりたいのか」を意識することで、その目標はより明確なものになります。

そして、目標が定まったら、あとは「達成するぞ!」という強い気持ちを持ち、そのために何をすべきかを考えながら、一日一日を充実させることが大切だと思います。まずは、自分自身をよく知り、自分にふさわしい納得のいく目標を立てることが大事なのではないでしょうか。

この話を聞いて、私が思い出したのは「イソップ童話」の中のこんな話です。

世界中をまわっている旅人が、ある町で、レンガを積んで何かをつくっている3人の職人に会いました。

旅人 「みなさんは、何をしていますか?」とそれぞれに尋ねました。

Aさん「見ればわかるだろう。レンガ積みさ。毎日毎日一日中レンガ積みだ。ほんと大変だよ。」

Bさん「大きな壁を作っているんだ。仕事は大変だけど金（カネ）が良いからやっているんだ。」

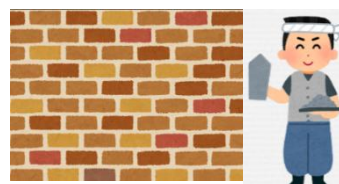
Cさん「僕たちは、歴史に残る偉大な大聖堂を造っているんだ!この仕事に就けて光栄だよ!」

さて、10年後、彼らはどうなったでしょうか。

Aさんは、相変わらず文句を言いながらレンガを積んでいました。

Bさんは、昔より給料の良い仕事に就きましたが、それは、高い屋根に上って作業をする大変危険を伴うものでした。

Cさんは、建築現場の主任となり、後に完成した大聖堂には彼の名前が付けられたそうです。



仕事の内容は、3人とも同じ「レンガを積んで建物を造ること」でした。もらえる給料も、ほとんど変わらなかったはずですが、しかしながら、仕事に対する考え方や目標は、一人ひとりまったく違っていました。

Aさんは、「嫌だなあ。早く終わらないかなあ」と思いながら、仕方なく仕事をしている人です。

Bさんは、「お金を稼ぐためにはやるしかない」と割り切って考えている人です。

一方、Cさんは、「みんなを幸せにするために、立派な大聖堂を造るぞ!!」と考え、生き生きと、自信と誇りをもって働いている人です。

このように、それぞれが思い描く仕事のゴールの違いが、その後の人生の違いにもつながっていったのです。職業に貴賤はありませんし、お金を稼ぐことも大切です。しかし、AさんもBさんも、自分たちがどれほど素晴らしいものを造っているのかという自覚が十分ではなかったのかもしれないかもしれません。もしもこの3人の中の誰かに大切な仕事を頼むとしたら、やはり高い志（こころざし）をもっているCさんをお願いしたいと思いませんか。

みなさんの毎日が、目標と志をもった充実したものになることを願っています。

卒業式の日がちが決まりました

《 令和9年3月10日（水） 本校体育館 》



開始時間や参加形態などについては、詳細が決まり次第ご案内させていただきます。

《部活動・教科の記録》

【女子バスケットボール部】

青葉区最優秀選手賞受賞 3年1組 生徒

【女子バドミントン部】

青葉区中学校バドミントン秋季大会(団体戦) 優勝

【女子ソフトテニス部】

令和8年度 県選手権大会 横浜ブロック予選会 青葉・都筑地区大会

第3位 2年生ペア

第5位 2年生ペア

【男子ソフトテニス部】

令和8年度 県選手権大会 横浜ブロック予選会 青葉・都筑地区大会

第3位 2年生ペア , 2年・1年ペア

第5位 2年生ペア

令和8年度 県選手権大会 横浜ブロック大会

第5位 2年生ペア ←11/3 に行われる県大会に出場します。

《スクールカウンセラー》

本校のスクールカウンセラーは原則として、坂田先生が水曜日、水野先生が金曜日に来校します。

※相談は予約制です。

- ①担任の先生や、部活の先生、学年の先生など、話しやすい先生に「スクールカウンセラーと話したい」と伝えて申し込む。
- ②『ひだまりルーム』（1階 図書室前）の入口にある“スクールカウンセラー相談申込書”を記入し、相談ポストに投函して申し込む。
- ③保護者から学校に電話をしてもらい申し込みする。学校Telもしくは『ひだまりルーム直通』の電話でご予約ください。◆ひだまりルーム直通電話 902-5180（水曜・金曜のみ）

《留守番電話の設定について》

本校では下記の通り、勤務時間外の留守番電話対応を行っています。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

なお、留守番電話は録音機能がございませんのでご承知おきください。

【課業日】19時～翌朝7時00分 留守電対応

【休業日（土曜日、日曜日、祝祭日等）及び閉庁日】 全日留守電対応

《学校携帯電話について》

家庭連絡用に携帯電話を2台、使用しています。校外行事や学校からの家庭連絡等に使用する場合がありまますのでご承知おきください。

なお、使用は学校からの【発信のみ】に限定いたします。原則的に受信はいたしませんので、折り返しのお電話の際は、お手数ですが、あざみ野中学校までご連絡をお願いいたします。

【携帯電話1】紙面版に掲載 【携帯電話2】紙面版に掲載

折り返しのお電話【あざみ野中学校】902-4836

どうぞよろしくお願いいたします。